



東頸中学校だより — 自律 寛容 挑戦 —

き ぼ う

重点目標

- (1)自ら学ぶ意欲を高め、確かな学力を育む授業の充実
- (2)人権感覚を磨き、仲間の誰とでもかかわる力を育てる道徳教育の充実
- (3)ウェルビーイングな生き方を考える教育活動の充実
- (4)地域とともにある学校として、地域とつながる活動の推進



第5号 令和8年9月15日 発行

■「挑戦の形」(8月28日始業式・校長講話より)

世界最高峰であるエベレスト登頂を達成するためには、体を高地に慣れさせるために、あえて登ったり下りたりを繰り返す必要があります。

登頂までにはまず「ルクラ」という地から、標高約5,300m地点の「エベレストベースキャンプ」までの約65kmの道のりを10日間かけて登ります。そこから頂上8,849m地点までの約21kmの道のりを進むために、登っては下り、登っては下りを繰り返します。時にはベースキャンプよりも下にある地点にまで戻って、体を休める必要もあるのです。



その結果、「エベレストベースキャンプ」から頂上にたどり着くために、40日もの日数を要することになります。つまり、エベレスト登頂を達成するためには、プロの登山家でも合計で50日間が必要になるのです。このことから、

- 目標を達成するために、急ぐことが必ずしも正しいとは限らない。
- 急ぎすぎたことで心や体に無理が生じ、かえって前に進めなくなることもある。エベレスト登山では、山頂を目指して一直線に進むことはできない。
- 高山病を防ぐために、あえて立ち止まり、時には下山し、十分に体を慣らしながら進む。遠回りに見えても、その過程こそが山頂到達への近道なのである。

ということがわかります。そして、このことを人生に置き換えてみると

- 行きたい高校、進学したい大学、就職したい企業などの目標に向かうとき、苦しく険しい最短ルートだけが正解とは限らない。急ぐあまり、目標に届かない自分を責め、あきらめてしまうことも、やめてしまうことも…。
- 時には立ち止まり、休憩し、回り道をしながら力を蓄えることで、より大きく成長できることがある。目の前の目標のために、地道に歩み、何年も時間をかけていい。
- 失敗や回り道の経験は、自分の人生に深みや豊かさを与えてくれる。そういう人ほど強く、折れにくく、冷静で、説得力がある。
- 人生は誰かと競争するものではない。(誰かと比べた瞬間に、幸せは不幸せに変わることがある。他人の速さや成果をうらやむ必要はない。)
- 自分の人生なのだから、自分のペースで歩めばよい。 ●人生100年時代と言われる今、焦る必要はない。

遠回りに見える道が、実は自分だけの素晴らしい人生への道なのかもしれません。それぞれの「挑戦」の形があつてよいと思うのです。

☆文化祭の御案内☆

日頃お世話になっている地域の皆様へ感謝の気持ちを伝えるための文化祭の準備を、文化祭実行委員会を中心に進めています。詳細は後日ホームページ等でお知らせします。ご家族、地域の方々など、大勢の皆様からのご来場をお待ちしています。

日時: 10月24日(土) 9:00~12:45 場所: 東頸中学校

内容: 3年生撮影ムービー上映、有志ステージパフォーマンス、吹奏楽部演奏、全校合唱
学年ごとのブース運営(縁日やカフェなど)、物品販売 など

「広島と平和について」 3年A組

広島平和記念式典に参加して、平和はただ願っているだけでは実現しないのだと強く感じました。式典で黙とうをしたり、平和への誓いを聞いたりする中で、原爆によって多くの人の命が奪われ、家族や友人との大切な時間、当たり前だった日常までも失われたことを改めて考えました。また、被爆者の方々の話を聞き、戦争がどれほど恐ろしいものなのかを実感しました。今、私たちが平和な生活を送ることができているのは、決して当たり前ではないと思います。世界では今も戦争や紛争が起こっているため、過去の出来事を自分には関係のないことだと思わず、平和について考え続けることが大切だと思いました。これからは、被爆者の方々の思いや原爆の悲惨さを忘れず、周りの人にも伝えていきたいです。そして、争いをなくすために、自分にできる小さなことから行動していきたいと思います。



「第2回 学校運営協議会」

9月9日(水)に開催された標記の会に、初めての試みとして生徒会長、副会長に出席してもらい、学校運営協議会委員の皆様と意見交換をしました。まず生徒会役員から、今年度の生徒会スローガンと込められた意味、1学期の様子を参会者に伝えました。また、文化祭を中心に、2学期以降に予定されている行事について説明したうえで、「ぜひ多くの地域の皆様に参加していただきたい!」という思いを伝えました。



その後、少人数のグループに分かれ、委員と生徒が情報交換を行いました。参加した3名の生徒は、初めは緊張の面持ちだったものの次第に会の雰囲気にも慣れ、委員の皆様と積極的に対話していました。情報交換の中で出た「地域の方や保護者の皆様にお願ひしたいこと」「来校いただきたい学校行事」等について、学校として積極的に広報活動を行ってまいります。

【10月の行事予定】

1	木		17	土	
2	金	6限あり	18	日	
3	土		19	月	職員会議
4	日		20	火	
5	月	学力診断テスト②(3年)	21	水	
6	火		22	木	全校朝会
7	水		23	金	6限あり
8	木	地区駅伝大会	24	土	文化祭
9	金	6限あり	25	日	
10	土		26	月	振替休日
11	日		27	火	
12	月	スポーツの日	28	水	
13	火		29	木	
14	水		30	金	専門委員会
15	木		31	土	
16	金	6限あり			

上越市立東頸中学校 〒942-0314 上越市浦川原区頸聖寺350番地

Tel 025-599-2230 Fax 025-599-3960

【緊急連絡】080-7189-0470

URL <https://www.tokei.jorne.ed.jp/>

学校ホームページもご覧ください。

二次元コード→

